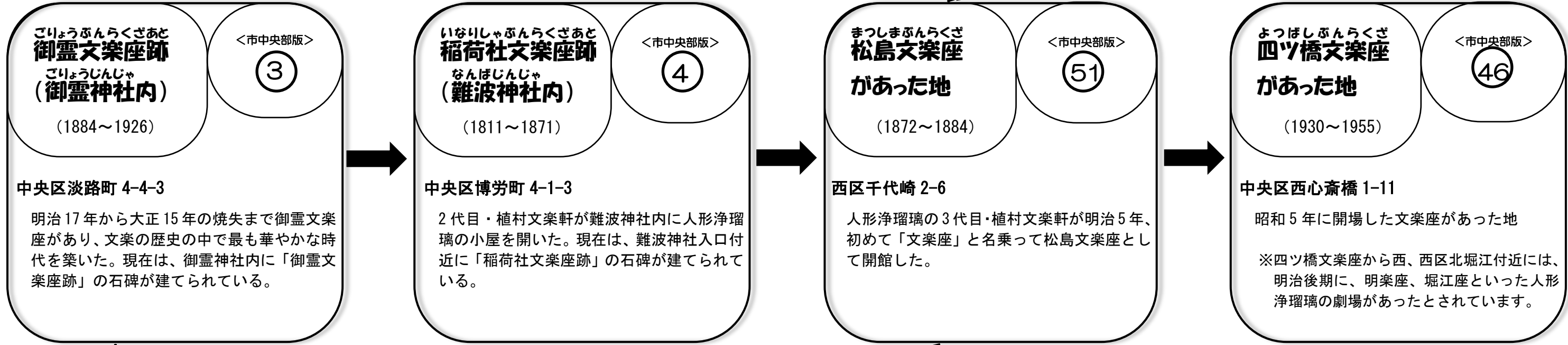


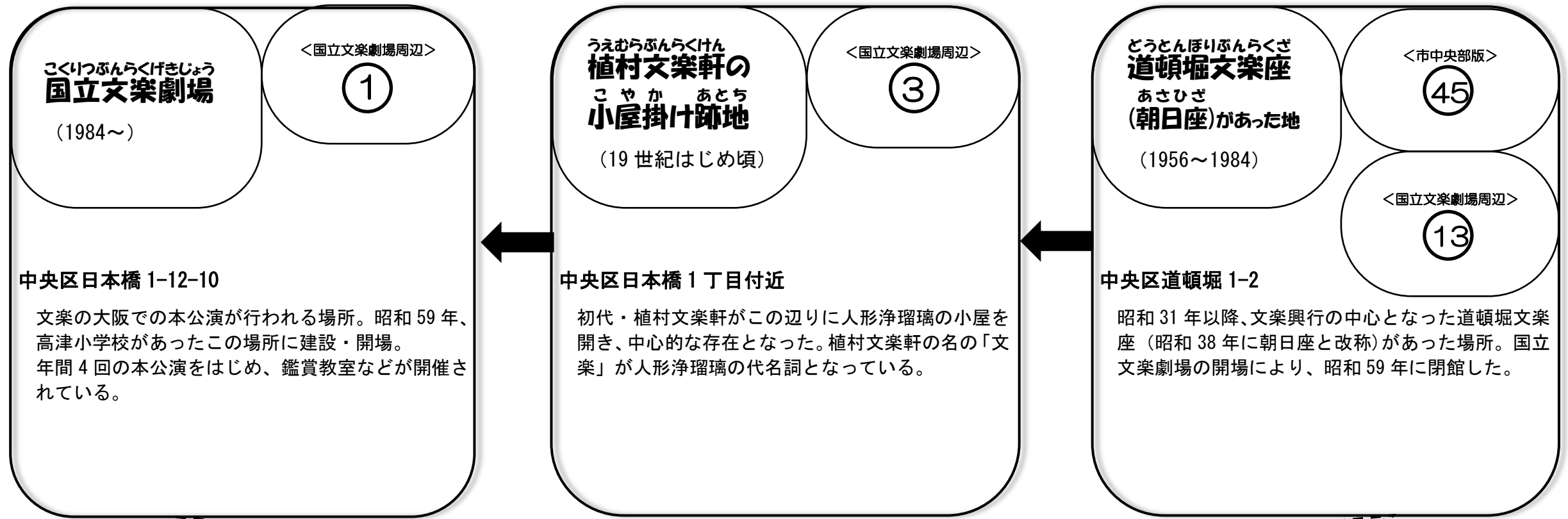
ルート1:文楽座をめぐるコース(徒歩約 120 分)

「松島文楽座があった地」に寄らない場合、徒歩約 60 分に短縮できます。



「御霊文楽座跡」から「稲荷社文楽座跡」まで、大阪のメインストリートである御堂筋に沿ったルートを行くと、沿道に設置された世界的にも一級品である多くの彫刻を楽しんでいただくこともできます。(御堂筋彫刻ストリート)

「松島文楽座があった地」は、難波神社から御堂筋沿いに南へ進み、「御堂筋周防町」交差点を右折します。約 2 キロメートル先、木津川に架かる「千代崎橋」を渡ると、その約 200 メートル先左側あたりです。



<凡例>

文楽ゆかりの地名	<〇〇版> ①
所在地	文楽ゆかりの地マップ掲載箇所
文楽ゆかりの地	説明

大阪の観光名所や、他の文楽ゆかりの地の紹介などを記載

劇場前には、織田作之助の代表作「夫婦善哉」にもたびたび登場する、歴史的に由緒のある「二ツ井戸」が復元されています。

江戸時代から五座 (浪花座・中座・角座・朝日座・弁天座) とよばれる道頓堀を代表する劇場群があり、近代まで文楽や歌舞伎などの華やかな興行が行われていました。